

神義論の諸相

—神と悪、または世界の不完全性の問題—

●日時 2018年 10 月 26 日 (金) 13:10～14:40

●場所 同志社大学 今出川校地 神学館礼拝堂 (神学館3階)

●講師 **三宅 威仁** (同志社大学神学部 教授)

【略歴】

1956年、大阪生まれ。シカゴ大学大学院社会学部 Ph.D.課程単位取得退学。

専門は宗教社会学、宗教哲学。現在、ヴェーバー社会学の観点から諸宗教の神義論の比較考察を試みている。

また、有神論的信念の認識論的地位に関する研究にも取り組み、主に改革派認識論をアメリカ型思考の一典型として分析している。最近の論文には「宗教的哲学としての改革派認識論——有神論的信念の認識論的地位を巡って」「改革派認識論と悪の論理的問題」(いずれも『基督教研究』所載)などがある。

●入場無料、事前申込不要

●主催 同志社大学神学部基督教研究会

●お問合せ 神学部・神学研究科事務室 (075-251-3332)